

製品名: DYNLL1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85520**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 10 kDa; Observed MW: 10 kDa

抗原情報

遺伝子名	DYNLL1
別名	LC8; PIN; DLC1; DLC8; LC8a; DNCL1; hdlc1; DNCLC1
遺伝子 ID	8655.0
SwissProt ID	P63167
免疫原	ヒト DYNLL1 の合成ペプチド

背景

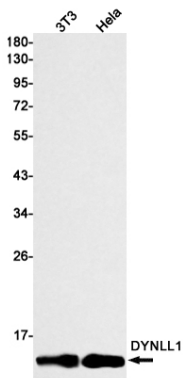
細胞質ダイニン 1 複合体を構成する非触媒性補助成分の一つとして機能し、ダイニンを輸送体やダイニンの機能を制御するアダプ

タータンパク質に結合させる役割を担っていると考えられています。細胞質ダイニン 1 は、微小管に沿った小胞や細胞小器官の細胞内逆行運動のモーターとして機能します。細胞骨格構造の空間分布の変化や維持にも関与している可能性があります。

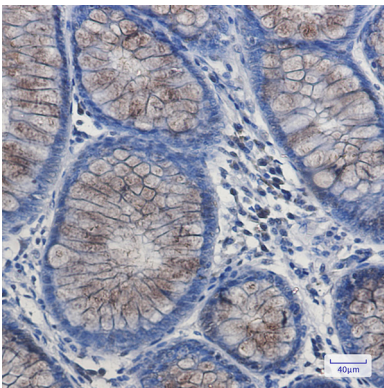
研究分野

アポトーシス

画像データ



DYNLL1 抗体を使用した 3T3、Hela 溶解物中の DYNLL1 のウエスタン プロット分析。



DYNLL1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高压高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。